



SPLA™ (サービスプロバイダー向けライセンス)

通信帯域や応答性能を重視するサービスプロバイダーに向け 低コストで導入可能な ADC ライセンス モデル

SPLA は、ADC による通信帯域の確保や応答性を求めるユーザ環境に対して、必要となる帯域をタイムリーに提供するためのソフトウェア ライセンスです。

サービスプロバイダーにとって、ユーザが求める多様な通信帯域に対応することは、サービスシステムを導入し拡張する際に多くの資源を投入する必要があります。特に ADC については、広い通信帯域と処理性能を追求すると高額な装置を導入しなければなりません。

SPLA ライセンスは、ユーザの通信帯域要求に応じたインスタンスを月次で提供するサブスクリプションモデルです。サービスプロバイダーがユーザに提供する ADC インスタンス数で月次の利用料金が確定しますので、システム構築に掛かる事前の投資が必要なく、ユーザの需要に応じたサービスの提供と運用コストで収益をバランスさせることができます。

SPLA の特長

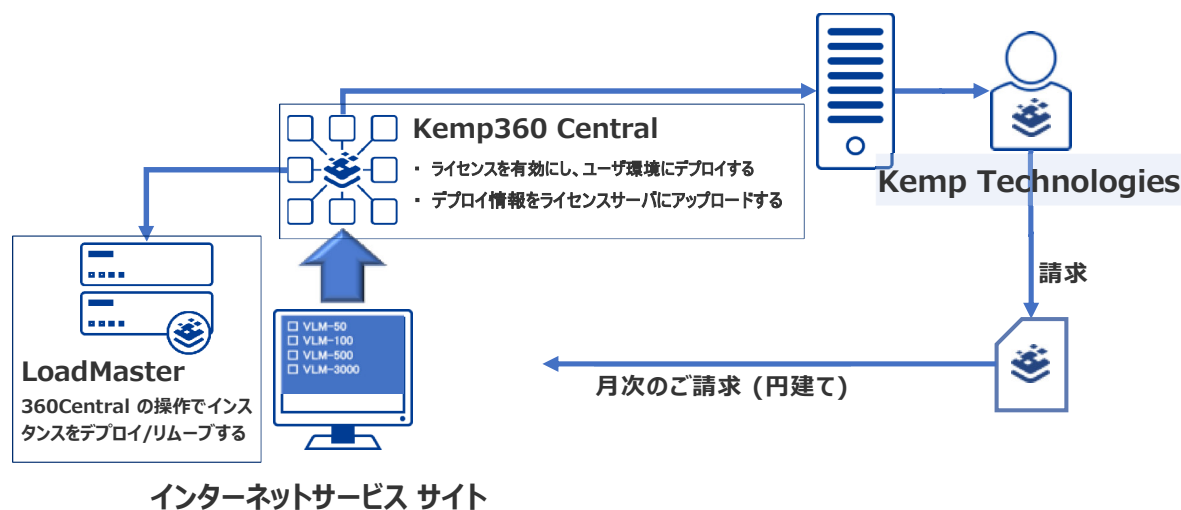
特長	優位点
月次の負荷分散サービス	エンドユーザが必要とするスループットに適したサイズのインスタンスを提供することで、コストとのバランスを適正化しつつ、ユーザに向けたサービスエクスペリエンスを最大化します。
同一機能でのサービス提供	ADC の機能と特長を維持したまま、リクエストのスループットや SSL 処理性能をダイナミックに切替え、ユーザのシステム要件やスケールアップにタイムリーに応えることができます。
オートマチック デプロイ	統合管理が可能な Kemp360 Central により、LoadMaster インスタンスのデプロイが簡単に行なえます。ハイパーバイザーとの組合せで自動でのデプロイも可能です。
24 時間 365 日サポート	Kemp のワールドワイド サポートチームがシステム障害などに対応します。Kemp360 Vision を組合せると、タイムリーな状態監視が行なえます。
GSLB (グローバル サーバ ロードバランシング)	広域に点在するサーバに対して負荷分散を行います。IP の位置情報や各拠点のサーバ負荷状態によりアクセスを制御します。災害時のサービス継続にも対応します。
WAF (web アプリケーションファイアウォール)	ADC インスタンスでは、WAF による L7 アプリケーションのセキュリティ提供が可能です。毎日更新する WAF ルールで継続してセキュリティを担保します。

※ WAF (Web アプリケーション ファイアウォール) はアプリケーション (L7) の攻撃に対抗するファイアウォールです。WAF には攻撃をプロテクションするためのルールセットがあり、Kemp はこのルールセットを毎日アップデートすることで、最新の攻撃にも対応できる環境を提供します。

アプリケーション配信の課題を解決

課題	MEGA アプリケーション
イニシャルでのコストを抑えたサービスを提供する	SPLA ライセンスは、サービス利用者の帯域改善やセキュリティ要求に対し、プロバイダー様がタイムリーに LoadMaster インスタンスを提供できるライセンスモデルです。ライセンスは月次のサブスクリプションですのでイニシャル時のライセンス購入が不要となり、デプロイしたインスタンス数で月次の課金が発生します。
帯域に応じた細かく料金を設定する	SPLA ライセンスで利用できるモデルは、スループットが 50Mbps から 3000Mbps までのバリエーションを用意しています。お客様が利用する通信帯域や提供する回線の帯域に応じてデプロイするモデルを選択することが可能です。
パブリッククラウド環境での負荷分散も必要である	デプロイした LoadMaster インスタンスは、オンプレミスやパブリッククラウドに関係なく Kemp360 Central のアクセスが及ぶ範囲において、SPLA ライセンスが適応されます。
ビジネスの要求に素早く反応する	Kemp360 Central が提供する API とプラットフォームのプロビジョニング機能を使い、サービスのデプロイからライセンス処理やコンフィグレーション等の一連の流れで、LoadMaster インスタンスのプロビジョニングを簡素化し利用者の要求に素早く対応できます。
すべての Web アプリケーションに跨った高いセキュリティ性能を提供する	LoadMaster が実装する WAF (Web アプリケーション ファイアウォール) 機能は追加料金無しに利用者に提供が可能です。WAF ルールは、デイリーアップデートで常に最新の状態を保ちます。

動作イメージ



Kemp360 Central

お客様のサービスサイトにデプロイし、LoadMaster のデプロイとリムーブ、ライセンスの管理を行います。デプロイした LoadMaster インスタンスの数は自動で Kemp のライセンスサーバにアップロードします。

プロダクト型番と説明

LoadMasterのADC機能に加えて、エッジ認証機能（ESP）、グローバルロードバランシング機能（GEO）、Webアプリケーションファイアウォール機能（WAF）が利用可能なライセンスモデルです。WAFルールセットとGSLBのIPレピュテーションは毎日最新の情報をアップデートします。

Kempのエンジニアによる24時間365日のテクニカルサポートを受け付けています。

プロダクト型番	説明
VLM-50-SPLA	サービスプロバイダー向け月次課金サブスクリプションです。50Mbps スループットと 50TPS (SSL 2k キー) の性能をもったモデルです。WAF ルールと GSLB 向け IP レピュテーション情報のアップデート サービスが提供されます。
VLM-100-SPLA	サービスプロバイダー向け月次課金サブスクリプションです。100Mbps スループット、100TPS (SSL 2k キー) の性能をもったモデルです。WAF ルールと GSLB 向け IP レピュテーション情報のアップデート サービスが提供されます。
VLM-500-SPLA	サービスプロバイダー向け月次課金サブスクリプションです。500Mbps スループット、500TPS (SSL 2k キー) の性能をもったモデルです。WAF ルールと GSLB 向け IP レピュテーション情報のアップデート サービスが提供されます。
VLM-3000-SPLA	サービスプロバイダー向け月次課金サブスクリプションです。3000Mbps スループット、4000TPS (SSL 2k キー) の性能をもったモデルです。WAF ルールと GSLB 向け IP レピュテーション情報のアップデート サービスが提供されます。
VLM-GEO-SPLA	サービスプロバイダー向け月次課金サブスクリプションです。GSLB に特化した機能を提供します。IP レピュテーション情報のアップデートサービスが提供されます。

※ SSL TPS は、SSL 通信において秒間に HTTP トランザクションを処理できる性能指標です。デプロイしたインスタンスをクラスタリングすることで、インスタンスの数に比例して処理性能を向上させることができます。

SPLA ライセンスのまとめ

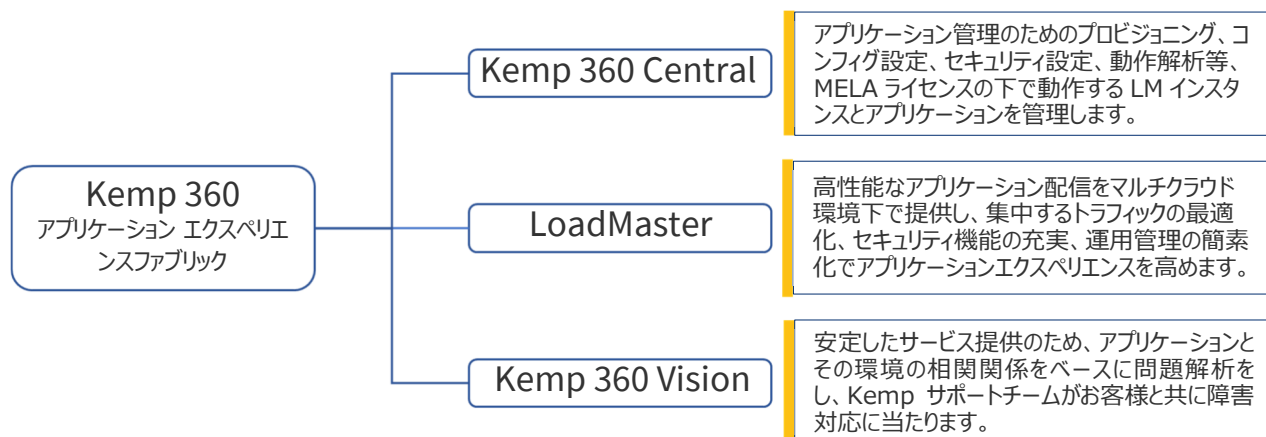
SPLA ライセンスは、当該月に利用した LoadMaster インスタンス数で利用料金を確定するライセンスモデルです。利用可能な LoadMaster インスタンスは利用帯域ごとに以下のモデルを用意しており、月次の料金はそれぞれのモデルで異なります。インスタンスはその月に一度でもデプロイすると月額の利用料金が発生します。日割りによる料金設定はありません。

プロダクト型番	最大帯域	SSL TPS (2K キー)	ESP	WAF	GSLB	サポート
VLM-50-SPLA	50Mbps	50	✓	✓	✓	24 時間/ 365 日
VLM-100-SPLA	100Mbps	100	✓	✓	✓	24 時間/ 365 日
VLM-500-SPLA	500Mbps	500	✓	✓	✓	24 時間/ 365 日
VLM-3000-SPLA	3Gbps	4,000	✓	✓	✓	24 時間/ 365 日
VLM-GEO-SPLA	—	—	—	—	✓	24 時間/ 365 日

※ 休日、夜間は英語での対応になります。

Kemp 360 ポートフォリオ

MELA ライセンスの契約で、LoadMaster に加えて Kemp 360 を利用することができます。Kemp 360 はアプリケーションエクスペリエンスのための統合型の管理システムです。MELA との組合せでシステムの運用効率を最大化します。



動作環境

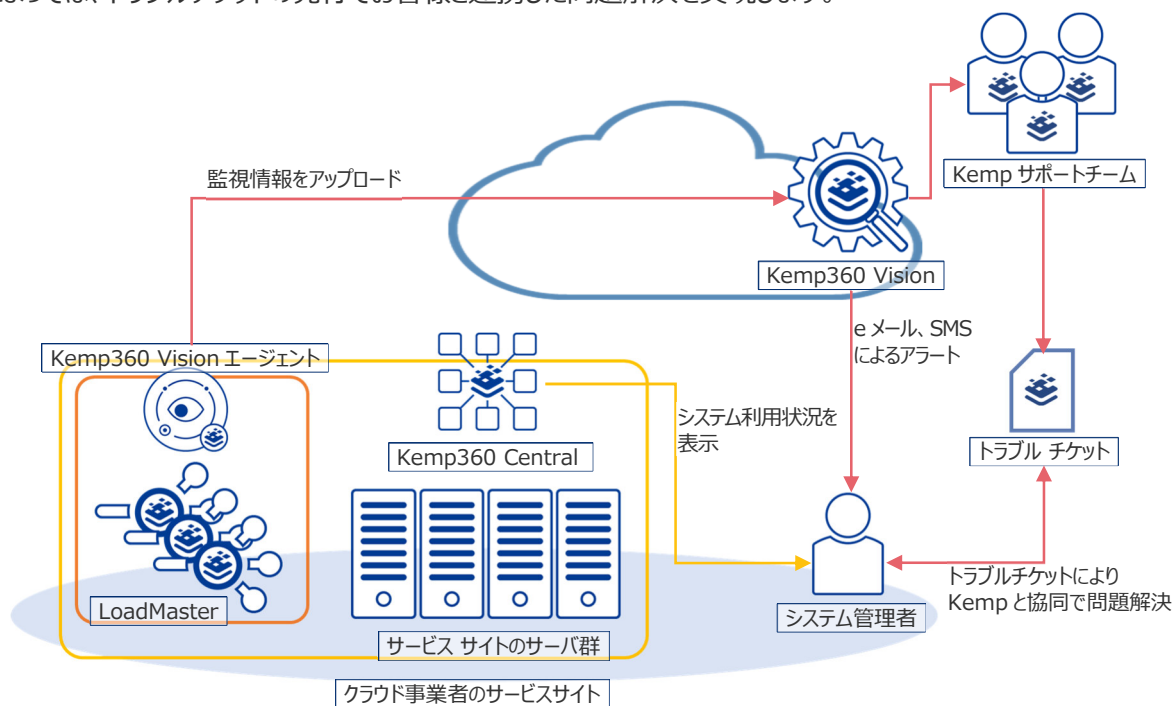
MELA の各システムは以下の環境で動作します。

ハイパーバイザー	Vmware, Hyper-V, KVM/Xen, Oracle VirtualBox
クラウド	Amazon Web Service, Microsoft Azure

システム環境と運用イメージ

Kemp360 Central は、SPLA ライセンスで利用した LoadMaster インスタンスをカウントする上で必要なソフトウェアであり、LoadMaster のプロビジョニングやコンフィギュレーションを一元的に管理するための機能を用意しています。これにより、アプリケーション エクスペリエンスの向上と最適なりソース管理を実現でき、仮想化プラットフォームと連携したプロビジョニングを可能にします。

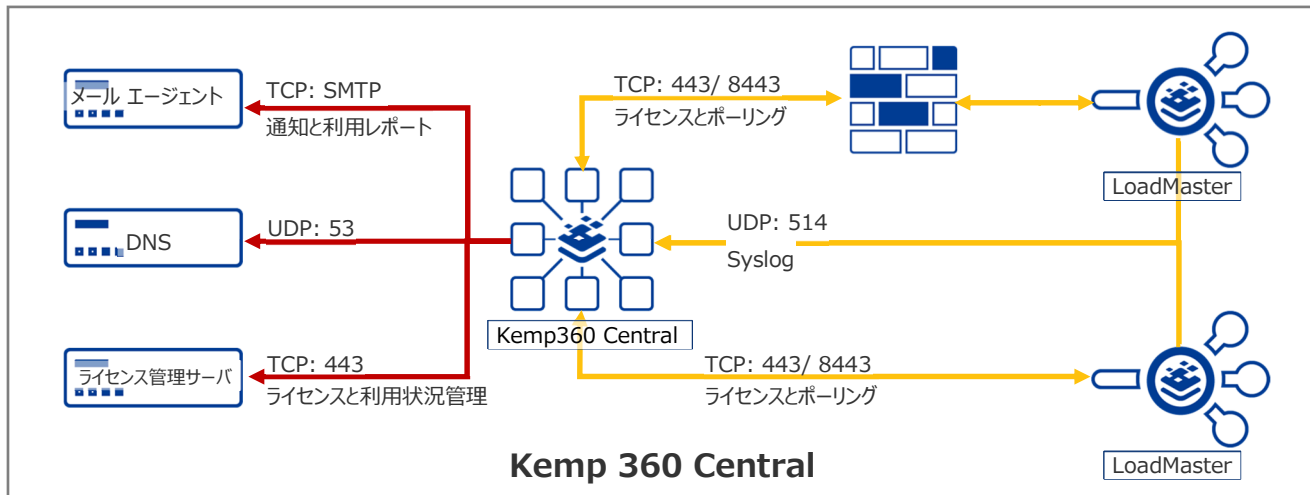
更に Kemp360 Vision エージェントをデプロイすることで、Kemp360 Vision と連動したシステム監視サービスを利用できます。Kemp360 Vision は、お客様サイトの状態をリアルタイムに監視し、問題発生の予兆や実際の問題に対していち早くサイト管理者にアラートを上げると共に、Kemp のサポートチームへのアラートを発生させます。アラート内容によっては、トラブルチケットの発行でお客様と連携した問題解決を実現します。



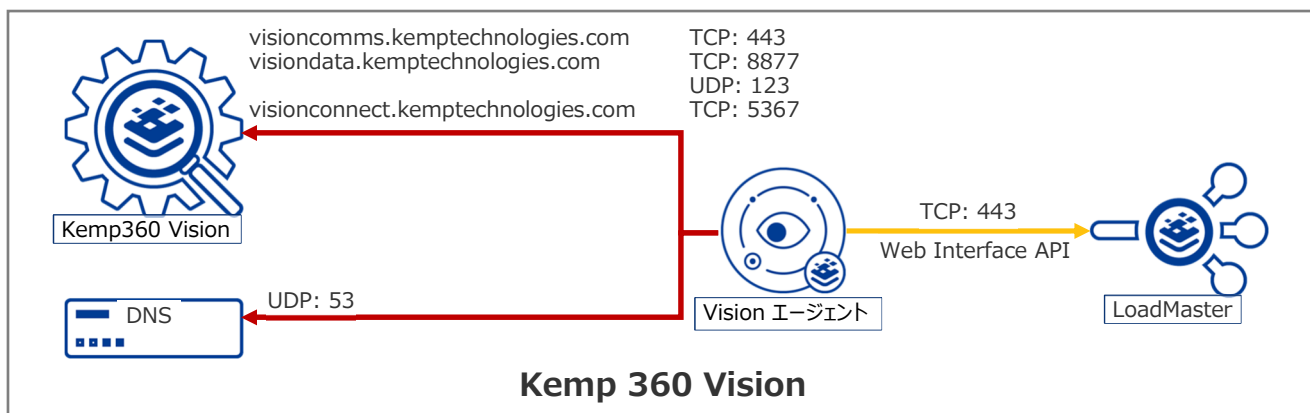
項目	説明
LoadMaster	MELA ライセンスでデプロイ可能な負荷分散機能（ADC、GSLB）とセキュリティ機能（WAF、SSO）を持つ仮想アプライアンスソフトウェアです。
Kemp360 Central	MELA サブスクリプションのベースとなる LoadMaster の利用帯域を収集し、サーバの利用状況と共にシステム管理者に提供します。また、利用帯域はサブスクリプションの請求のためのベースとなります
Kemp360 Vision	クラウド事業者の環境にデプロイした Kemp360 Vision エージェントからのデータをマイニングし、LoadMaster の運用状態や付加情報を、eメールとSMS でリアルタイムに通知します
Kemp360 Vision エージェント	クラウド事業者の環境にデプロイし、LoadMaster の運用状態とトラフィック状態を監視し、クラウドサービスである Kemp 360 Vision に通知します。2 コア、4GB の環境が必要です
Kemp サポートチーム	ワールドワイドに展開する Kemp のサポートチームが、24 時間 365 日のシステム監視を可能にし、サービスシステムの問題点やトラブルを的確に解決します

デプロイ

Kemp 360 Central は、SPLA ライセンス管理とユーザへの通知のために、インターネットアクセスでは HTTPS と SMTP を使用します。イントラネットでは LoadMaster の情報を収集するために HTTPS (443/8443) と Syslog 接続が必要になります。



Kemp360 Vision は、インターネット上の Vision サーバとユーザ環境にデプロイしたエージェントを接続するために以下のポートの開放が必要になります。また、イントラネット上では LoadMaster の監視のために 443 で接続します。また、Windows サーバに対しては WMI により Active Directory と Exchange サーバの監視が可能です。



また、Kemp360 Central と Vision エージェントが必要とするハイパーバイサー環境は以下の通りです。

モデル型番	CPU	メモリ	ストレージ
Kemp360 Central	4 コア	8GB	250GB
Vision エージェント	2 コア	4GB	32GB

導入までのプロセス

SPLA ライセンスの導入にあたっては SPLA 用の Kemp ID の取得と、実際に LoadMaster をデプロイするシステム環境へアクセスできる領域に Kemp 360 Central をデプロイします。このためのシステム環境評価と Kemp 360 Central の導入支援の提供プログラムを用意しています。その後のサービス事業者様のサービス開始時期をベースに SPLA ライセンス契約を行います。

プロフェッショナル サービス

SPLA ライセンスの基本的な導入（Kemp360 Central のデプロイ等）では Kemp のエンジニアが全面的に支援を行います。また、サービス事業者様のオリジナルなサービス環境の構築、特殊な設定とそれに伴う追加開発等、より深いテクノロジーとエンジニアリングが必要になる場合は、Kemp のプロフェッショナル サービスによる包括的なエンジニアリング サービスの提供が可能です。プロフェッショナルサービスは、日本国内においては FXC 株式会社のサービス体制と Kemp のエンジニアが連携して、日本語によるサービス提供を行います。

コントラクト

SPLA ライセンスは、基本的にサービス事業者様と Kemp 社の直接の契約になります。このため契約書は英語になりますが、FXC 株式会社では英語契約書を要約したものをご用意し、契約プロセスをスムーズに進める環境を提供いたします。なお、契約は DocuSign を通じてオンラインで行います。